

お守り刀

～魔を断ち、思いをつなぐ～

【お守り刀展覧会】

日本刀は、古来より作刀・刀剣研磨・木工芸・金工・漆芸・組紐といった日本伝統美術工芸の粋を集めて制作されてきました。本来の日本刀は刀身だけではなく、それを納める外装を含めた全体の総称としてとらえられてきました。つまり、一振りの日本刀には最低5人から10人の職方の知恵と技術と情熱が込められているのです。

今回、全国の刀匠・刀職者から外装付短刀作品を募り、備前長船刀剣博物館で「第2回お守り刀展覧会」を開催します。

【お守り刀とは】
このたび、お守り刀展覧会を開催するに当たって、元東京国立博物館刀剣室長・小笠原信夫さんが『お守り

刀』を定義してくださいました。(以下抜粋)

「わが国には刀剣が邪を払うという思想が古くからあった。『守り刀』は、新生児が誕生した際に与える習慣である。このことは、敬神の念とは逆に悪霊、物の怪に対する畏怖の念から生じた民俗信仰的な発生による。嬰兒を魔性から護り、健やかに成長することを願うのが守り刀である。

守り刀は人的な危害に対するものではなく、悪霊など魔除けのために霊力を発揮すると信じられた習慣であった。逝去の際に遺体に刀剣を抜きかけて置くことも同様の意味を持つ。

また、近代の結婚式では花嫁が胸に懐剣をさすことが多く、これを『嫁入り刀』『守り刀』と呼称する。これ

は明治以降の風習である。嫁ぐことの大切さ、誠実な心の証を懐剣を持参するという形で表わすことが習慣となったのである。

守り刀が目に見えぬ「魔」を払い、自身の邪な心を除く信念の道具であって欲しいとする願いは、新生児にも、また近代の嫁入りにも共通する思いであろう。日本の精神文化を示す一つの証として、永く継承していきたい。

【日本刀の職方】

さまざまな職方の掌によって出来る総合芸術品としての日本刀は、自身の持つ神秘性と優秀さから、最愛の人を守る「お守り刀」として制作され伝えられてきました。こうした刀職者についての直接な著述ではありませんが、このたびの「お守り刀展覧会」の

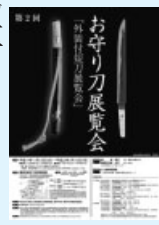
出品作品を見るにつけ、その哲学は現代にも生き続けているのではないかと思えます。
明治期、現津田塾大学の英語教師として来日したアメリカの教育者アリス・マベル・ペーコン曰く「日本の職人は、本能的に美意識を強く持っているのです。金銭的に儲かろうが関係なく、彼らの手から作り出されるものはみな美しいのです」。

【参考文献】

小笠原信夫著『日本刀』
村岡正明編『日本絶賛語録』

【第2回お守り刀展覧会】

- ▷期間 11月14日(水)～平成20年1月14日(月)
 - ▷場所 備前長船刀剣博物館
 - ▷主な展示品 現代刀匠制作お守り刀約70口
 - ▷特別出品
 国宝 短刀 銘 備州長船長重
 重要文化財 太刀 銘 包永
 ・刀 無銘 来国次
- ※詳しくは本紙23ページ参照



ホップ・ステップ・ジャンプ

このコーナーは、生涯学習に生き生きと取り組む皆さんを紹介し、皆さんも仲間入りしませんか。

英語に親しみ楽しむ時間 「英会話教室」

英語に親しみながら、会話を楽しくしている英会話教室の皆さん。牛窓中学校ALT(英語指導助手)のドーン・リー先生を囲んで、4人の生徒の皆さんは、和気あいあいと楽しそうです。2週間ぶりに会った皆さんは、旅行の話や感動した話など、それまでに過ごした様子を英語で話します。また、互いに人物設定を行い会話をしたり、ゲームを楽しんだりしています。「日本に来ていた外国人と話がしたい」「海外旅行



和やかな雰囲気の中、英会話教室の皆さん

をしたとき、会話を楽しみたい」と、英会話を始めた皆さん。「教室に参加して、一つでも会話や言葉を覚えることができたら」と気軽に参加し、和やかな時間を過ごしています。

興味のある人、一緒にしてみませんか？ 随時、会員募集中です。

★活動日時 第1・3水曜日

午後7時30分～9時30分

★活動場所 牛窓町公民館

★会費 月千円

★連絡先 原野富美子さん

☎0869-34-3210

スクラブルゲームで単語を連想



チーム一丸となって 「牛窓町軟式野球 スポーツ少年団」

牛窓町軟式野球スポーツ少年団の練習日。牛窓中学校グラウンドから、元気な声が聞こえてきます。



みんな仲良しの牛窓町軟式野球スポーツ少年団の皆さん

団員14人は、アップの後、守備・打撃練習、内野連携、試合ノックと練習メニューを次々とこなしていきます。少人数ですが、小学生のころから一緒に野球をしている人も多く、みんな仲よし！ チーム一丸となって、厳しい練習も励まし合いながら頑張っています。

「野球だけでなく、あいさつやマナーも大切。何事もあきらめずやること、最後までやり遂げる気持ちを大切にしたい」と指導

者の山田茂夫さん。「みんな明るくて、一つのことには一生懸命頑張っています。目標は、来年の県大会で優勝です！」とキヤプテンの岡崎涼君(14歳・牛窓町鹿忍)は話します。野球大好きでやる気のある人、一緒に軟式野球をしてみませんか？

★活動日時 土・日曜日

午前8時30分～午後4時

★活動場所 牛窓中学校グラウンド

★会費 月千円程度

★連絡先 山田茂夫さん

☎0869-34-5559

タイミングを合わせ、バットを振り抜きます

